





## 卓越した技能者

氏名 年齢	職名	団体名・現住所	功績の概要
うえやま ひとし <b>上山 均</b> (67歳) 	プラスチック製品 成形工	トルク精密工業株式会社  赤平市	<p>各種プラスチック製品の製造に従事し、高度なニーズに応えるため技術の向上に努力を重ね、現在に至るまで積極的に新分野の商品開発に取り組み、全国でも数少ない「特級プラスチック成形技能士」に合格した。商品開発から金型設計・製作・生産（医療用部品・車載部品・電気電子部品）等において品質管理と環境面にも配慮しているほか、多様な商品の製造開発を手がけ、社内为数多くの特許取得に貢献し長年にわたり同社の最先端の製造技術を支えてきた。</p> <p>多くの技能者の輩出に貢献し、射出成形技術の第一人者として社内では製造部門のトップとして中心的な役割を担い、製造業界はもとより他の業界からも高く評価されている。</p>
さとう はるお <b>佐藤 春男</b> (74歳) 	大工	武部建設株式会社  岩見沢市	<p>建築大工として木造建築の現場において卓越した技能を発揮し、古民家の解体・再生や和室の造作などにおいて伝統木造建築の深い知識と優れた技術をもって、北海道における民家再生の先駆けとなり、古民家を現代的性能の民家へと蘇らせてきた。若い見習大工など後継技能者に墨付け・手刻みなどの技能伝承・育成に熱心に取り組み、業界の人材確保に尽力するほか、厚生労働省認定「ものづくりマイスター」として小学校のものづくり体験教室において、子供達にものづくりの楽しさを伝えている。現在も建築大工として現場で活躍し、若い大工の教科書的存在として活躍している。</p>
いしばし よしかつ <b>磴 幸克</b> (48歳)	調理人	株式会社サンプリンス  札幌市	<p>日本料理一筋に従事し、日本料理界に受け継がれてきた良き伝統を固守、かつ、様々な新しい食材を考案している。日本料理独特のわびさびに精通し四季折々の鮮やかな美しさに加え、陰陽の盛り方や包丁使いにも顕著に表れており、持ち味を活かした料理に仕上げる調理技術は卓越している。味わい、珍しさとも業界内外から高く評価され、全国日本料理技能士会連合会・四條司家料理故実御調所から「師範」「第5勲位匠生」の称号を授与されたほか、北海道日本調理技能士会長賞及び知事賞を受賞した。技能士研修会等に積極的に参加し、調理技術の社会的地位や技術の向上に貢献し、総括料理長としてグループホテルの若手調理人の模範となるなど後進育成にも尽力している。</p>
たなか やすし <b>田中 靖</b> (53歳)	ブロック積工	株式会社よねざわ工業  札幌市	<p>工事施工現場で技能を磨きながら独学で職業訓練指導員（ブロック建築科）免許と1級ブロック建築技能士の資格を取得し、札幌ブロック建築高等職業訓練校指導員として学科、実技、生活指導を行うと共に、訓練校の運営に大きく貢献した。さらに1級型枠施工技能士等の資格・免許を取得するなど、模範的な指導員として業界の人材育成にも大きく貢献し、技能検定事前実技講習会の講師として実技指導を担当し、多くの技能士の誕生に貢献している。常に新しい情報を先取りし、新素材、新建材の活用に積極的に取り組み、エクステリア工事の門、塀、インターロッキングブロックの施工工事等、住宅関連の外構工事全般において、より良い施工成果を求める実践技能者としての評価は広く業界から認められている。</p>

氏名 年齢	職名	団体名・現住所	功績の概要
<p>おおしま かずや 大島 一哉 (56歳)</p> 	<p>塗装工</p>	<p>株式会社 大島塗装店  札幌市</p>	<p>塗装工として技術・技能の習得に精励、技術の向上に努め、塗料の性質を把握し現場の高品質な仕上がりにつなげ、発注者やゼネコンから高い評価を得ている。塗料メーカーと協力して環境対応型の塗膜材を開発し作業員の健康保持及び現場周辺の環境保持を図るなど、多彩な塗装技術とたゆまぬ研究心と生産能力向上により、塗装業界の発展に尽力しその評価、功績は多大である。札幌塗装技術学院の指導員となり、平成21～29年は同校学院長に就任し、職業訓練の振興に情熱を傾け学院の運営に献身的な努力を重ねたほか、技能検定委員としても後進の育成に努めている。 現在においても熟練技能者として鍛錬に励みながら指導者としての重責を全うしている。</p>
<p>ささき まさお 佐々木 昌夫 (68歳)</p> 	<p>調理人</p>	<p>有限会社 香州  札幌市</p>	<p>調理人として中国料理の基本技能を基礎に北海道の風土や道民の嗜好を長年研究、北海道の安心で安全な食材と数々の調味料・調理方法の組み合わせを工夫し発信し続け、大衆中華料理を広めた第一人者として現場の第一線で腕を振るい、氏の卓越した技法により他店では真似のできない「香州の餃子」を作り上げた。自店の社員に海外研修や国内食べ歩き研修旅行を実施し、独立開業したOBも多く、食文化発展に大きく寄与している。全国組織を通じて中国料理調理師の資質の向上及び組織の拡充、発展に尽力している。</p>
<p>くどう ひろあき 工藤 博昭 (64歳)</p> 	<p>鋳物工</p>	<p>日本製鋼所M&amp;E株式会社 室蘭製作所  登別市</p>	<p>(株)日本製鋼所室蘭製作所に入社以来、45年間鋳鋼品の製造業務の経験を持つ名工である。鋳鋼品の製造に関して同社内では比類なきレベルであり、「セラミックサンド・アルカリフェノール再生砂導入技術」の確立、ローテックスクリーン導入による鋳肌性状の改善など生産能率の向上及びコスト削減に貢献した。作業方案立案に係る技能は第一人者といわれ、(社)日本鋳造技術協会より技術賞、文部科学大臣賞(創意工夫功労者表彰)を受賞した。 長年培った技能・技術をもとに強いリーダーシップを発揮し、工場全般の運営と部下一人一人に対して情熱ある明瞭な指導を行い、鋳造工場の将来を担う数多くの優れた後進技能者を育て、人柄の良さや相まって職場内に限らず、極めて厚い信頼を得ている。</p>
<p>いだ ともあき 井田 朋明 (61歳)</p> 	<p>調理人</p>	<p>旅館 一乃松  函館市</p>	<p>調理師として従事し、北海道のダイナミックな食材と繊細な京料理との融合、函館特産のがごめ昆布など地場の食材を活かした献立や減塩料理など健康志向の献立を考案、改善を行うほか、季節に合わせて様々な工夫がなされており、深みのある料理は業界内でも評価が高い。 函館割烹調理師会では各役職を歴任し、自身の技術向上のみならず、料理コンクールや業界団体の料理講習会を定期的開催し、若手料理人の技術指導を務め指導力にも定評があり、後輩調理師を北海道全調理師会コンクールにおいて銅賞を受賞させるなど日本料理の普及、後進の指導に尽力している。現在は総料理長として四季折々の料理を提供するほか地域の調理師の技術向上に寄与している。</p>

氏名 年齢	職名	団体名・現住所	功績の概要
<p>よしだ たかゆき 吉田 貴之 (49歳)</p> 	パン・菓子製造工	<p>株式会社 吉田食品</p> <p>北斗市</p>	<p>菓子材料だけで美術品・花鳥風月を作り上げる工芸菓子の技術を独学で習得、自ら菓子研究団体「大阪二六会」に参加し日々研鑽を積み技術向上に努めている。</p> <p>平成21年度以降、全国菓子大博覧会等の全国規模の大会において数々の受賞経験があり、全国和菓子協会認定の「優秀和菓子職」に北海道において初めて認定を受けるなど、和菓子の工芸菓子技能は全国レベルにおいても高い評価を得ている。</p> <p>現在は業界団体役員を務め、全道の会員をまとめ技能習得に向けた技術講習会、菓子研究会等を積極的に行っているほか、函館市内の専門学校をはじめ、厚生労働省認定「ものづくりマイスター」として全道の小、中、高、専門学校などに和菓子の指導を行うなど後進の指導に励み、その功績は大変顕著である。</p>
<p>いずみ たてよし 和泉 建敬 (68歳)</p> 	造園工	<p>株式会社グリーン造園</p> <p>旭川市</p>	<p>長きにわたり造園業務に従事し、1級造園技能士、職業訓練指導員、1級造園施工管理技士等の資格を取得し腕を揮っている。多種多様な要望に対応できる知識と技術は、環境に配慮した庭づくりにおいても大いに発揮され、(社)日本造園組合連合会より「優れた緑の技能士」顕彰を受けた。</p> <p>庭園の伝統的な様式から現代のライフスタイルに合った庭の施工といった幅広い造園工事を手がけるなど、多岐にわたる市場ニーズの把握に努めるほか、他社に先駆け自社に提案型の展示場を設けるなど常に新しいアイデアを出し、大きな成果を上げ業界内でも高い評価を得ている。</p> <p>技能検定委員、検定に向けての講習など技能士の育成に尽力しているほか、各造園団体の役員を務め、造園業界のリーダーとして活躍している。</p>
<p>いわさき としや 岩崎 登志也 (53歳)</p> 	内装仕上工	<p>岩崎表装店</p> <p>旭川市</p>	<p>36年にわたり内装工事の業務に携わり、初心を忘れず人一倍の技能研鑽に努め、1級表装技能士や職業訓練指導員を取得した。現場においては和紙・金箔紙を貼る技術において特に秀で、寺院本堂など手がけた施工は数多く、旭川市「雪の美術館」天井に油絵を貼る施工は100年維持、修復のしやすさ、人体への影響や環境負荷も考慮した当時としては世界初の施工であった。</p> <p>全道技能競技大会1位、全国技能グランプリ2位を獲得するなど北海道はもとより全国でも屈指の技術を有する。地域における技能士の育成や検定制度の普及にも貢献している。講習会等で講師を務めるなど尽力しており、地域の顧客はもとより、多くの関係者から敬慕されている。</p>
<p>ながぬま しゅうじ 長沼 修司 (64歳)</p> 	板金工	<p>長沼板金工業</p> <p>旭川市</p>	<p>板金工として49年に渡りたゆまぬ努力により卓越した技術を習得し、長年の経験から施工の内容と金属の性質による相性を熟知し、金属屋根の風雪からの被害を最小限にするための風雪荷重を考慮した技法を開発するとともに、規格外の注文が多い住宅建築の現場において経験を基に確実に実績を重ねることで、業界の第一人者として認知され、日々さらなる生産性向上や業務改善に向け工夫を続けている。</p> <p>現場では陣頭指揮をとり、若手技能者に工法や技術指導を行っており、技能検定向けの勉強会を開催し、技能検定委員を務め指導の平準化や検定の質の向上に寄与しているほか、業界団体の要職を歴任し、これまで習得した技能や技法、知見を若手に伝え後進の指導育成に尽力するほか、小中学校の体験教室等においても機材等の提供や指導を率先して行うなど、地域貢献にも力を発揮している。</p>



氏名 年齢	職名	団体名・現住所	功績の概要
<p>なかむら かおる 中村 香保留 (70歳)</p> 	<p>建築大工</p>	<p>中村建設 帯広市</p>	<p>建築大工として53年にわたり建築大工一筋で技能・技術の研鑽に努め、1級建築大工技能士等を取得した。外断熱工法がまだ一般に普及していない頃に外壁に断熱ボード追加張付や発泡ウレタン吹き付け等、独自で研究を重ねて施工した実績が同業者や顧客から高い評価を受け、和室の造作等において長年にわたり体得した熟練した技は、業界において誰もが一目置く技能者となり、厚生労働省認定「ものづくりマイスター」として認定され、高校生に向けての実技指導を行うなど、現在も第一線で活躍している。</p> <p>また、帯広高等職業訓練校の木造建築科指導員（現在は科長）を務めるほか、技能検定委員、全道建築大工技能競技大会の審査員等を務め、次の世代の若手技能者の育成にあたり、その功績は顕著である。</p>
<p>めぐろ おさむ 目黒 治 (58歳)</p> 	<p>塗装工</p>	<p>メグロ塗装  中標津町</p>	<p>建築塗装工として43年間にわたり塗装工一筋に研鑽し、今も現役として現場にたっている。古くなった建物を再生する塗装工事で建物の傷み具合を調査・診断して塗装工事を進めるため、塗装調色の技術が必要とされる中、豊富な経験と素早い判断に基づき数多くの工事を行い、客先をはじめ地域建設業界内から管内技能士の中において第一人者と言われるなど高い評価を得ている。技能検定では、検定前講習会の講師となり技術を指導するほか、検定委員も務めるなど多くの技能士の輩出に尽力している。</p> <p>中標津地方技能士会副会長も務め、技能士の地位向上や地域イベントの企画や環境整備等に参加するなど、地域社会にも貢献している。</p>